

かんきょう観察会報告 No. 116

活動グループ名：板橋区の蝶を調査する会

観察日時：2018年6月2日（土） 午前9時～午後1時30分

観察地域：区立美術館前広場～郷土資料館脇～赤塚城址～二の丸跡～赤塚植物園・万葉薬用

参加者：長澤、神山、浅原、梅田、山下、山田、川口、塩田、柏原（計9名）

当日の天気：晴れ

観察結果

- | | |
|------------------|--------------|
| ① アゲハ | ⑬ アカボシゴマダラ |
| ② クロアゲハ | ⑭ ヒメジャノメ |
| ③ キアゲハ | ⑮ ヒカゲチョウ |
| ④ ジャコウアゲハ | ⑯ サトキマダラヒカゲ |
| ⑤ ナガサキアゲハ（成虫、幼虫） | ⑰ ヤマトシジミ |
| ⑥ モンシロチョウ | ⑱ ルリシジミ |
| ⑦ スジグロシロチョウ | ⑲ ベニシジミ |
| ⑧ キタキチョウ | ⑳ ムラサキシジミ |
| ⑨ キタテハ | ㉑ ツバメシジミ |
| ⑩ コミスジ | ㉒ ミズイロオナガシジミ |
| ⑪ テングチョウ | ㉓ アカシジミ |
| ⑫ ツマグロヒョウモン | ㉔ ウラギンシジミ |
| | ㉕ キマダラセセリ |

観察概要

午前9時に板橋区立美術館前の広場に集合しました。天気は晴れで暑くなりそうです。梅林の上をウラギンシジミ、ルリシジミが飛び、テングチョウが地面に降りてきて吸水を始めました。

赤塚城址のバッタ広場を目指して観察を開始しました。溜池の手前のアヴェリアの枝にアカシジミが止まっていた。翅（はね）が少し破損していました。キマダラセセリも観察しました。今日は郷土資料館の脇を抜けて行くコースとしました。資料館の裏手にサンゴジュの大木があり、開花していました。花にはクロアゲハ、ジャコウアゲハ、ナガサキアゲハ、ツマグロヒョウモンキタテハが吸蜜に来ていました。アゲハ、モンシロチョウ、スジグロシロチョウを観察しました。スジグロシロチョウを見たのは久しぶりです。一旦、車道に出て赤塚城址を目指しました。城址に上がる斜面でヒカゲチョウが葉に止まっていた。

城址のバッタ広場を中心に観察を始めました。草原にはスイバ、シロツメクサ、マメグンバイナズナ、オオバコが生えており、モンシロチョウが10頭近く飛んでいました。マメグンバイナズナに産卵しているのを観察しました。草原ではベニシジミ、ヤマトシジミも飛んでいました。バッタ広場ではアゲハ、キアゲハ、サトキマダラヒカゲ、ヒメジャノメ、ツバメシジミ、キマダラセセリを観察しました。バッタ広場近くの栗の木の枝を竿で叩いたところ小さな白い蝶が地面に降りてきました。ミズイロオナガシジミでした。羽化して数日経った個体のようなのでした。エノキの葉表にアカボシゴマダラの幼虫を見つけました。

バッタ広場から梅林を抜けて小さな草原に出ました。柿の木に小さな青い実が付いていました。

ここではアゲハ、キアゲハ、モンシロチョウ、コムスジ、アカシジミ、ムラサキシジミ、ベニシジミを観察しました。柑橘類（かんきつるい）にアゲハの1令幼虫を見つけました。

次に赤塚城址の近くのクリの大木を見にいきました。花は満開をやや過ぎていました。アゲハ、ルリシジミ、キタテハ、アカシジミが花を訪れていました。木の下は一面笹藪（ささやぶ）となっており、アカシジミ、ヒメジャノメを観察しました。

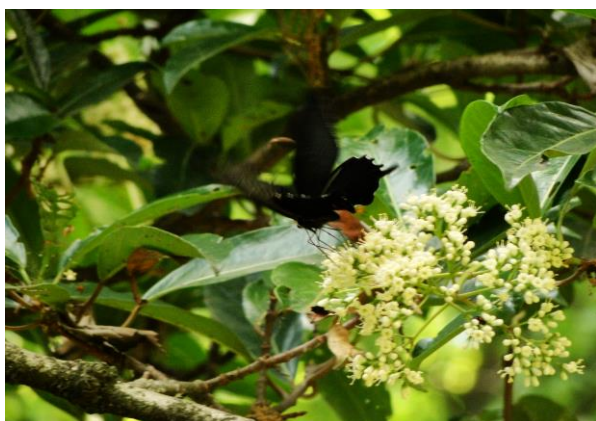
次に二の丸跡に向かいました。サトキマダラヒカゲ、コムスジを目撃しました。ナツミカンの葉表にナガサキアゲハの2令幼虫を見つけました。

赤塚植物園の芝生広場でウラギンシジミを目撃しました。万葉薬用園ではアゲハ、モンシロチョウ、キタキチョウ、コムスジ、キマダラセセリを観察しました。薬用園のカラタチの垣根の近くでアカシジミが止まっているのを見つけました。

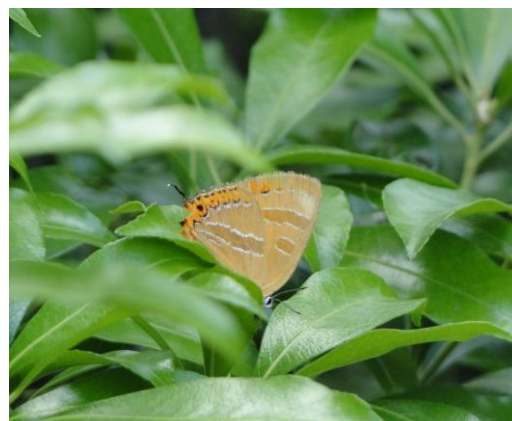
◎6月の赤塚城址～赤塚植物園・万葉薬用園の観察としては最も多い25種類の蝶を観察しました。シジミチョウ科を8種類観察したことが要因です。

以上

2018年6月2日蝶観察写真



クロアゲハ



アカシジミ



ミズイロオナガシジミ



ベニシジミ



ヒカゲチョウ



キマダラセセリ